

つなげよう、育てよう、活かそう“さくらおろち湖”

尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会 第13回委員会

資料—1

尾原ダム水源地域ビジョン推進の取組状況報告

1. 第12回尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会 指摘事項への対応
2. さくらおろち湖活性化ネットワーク会議の活動報告
尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会 事務局会議 開催内容

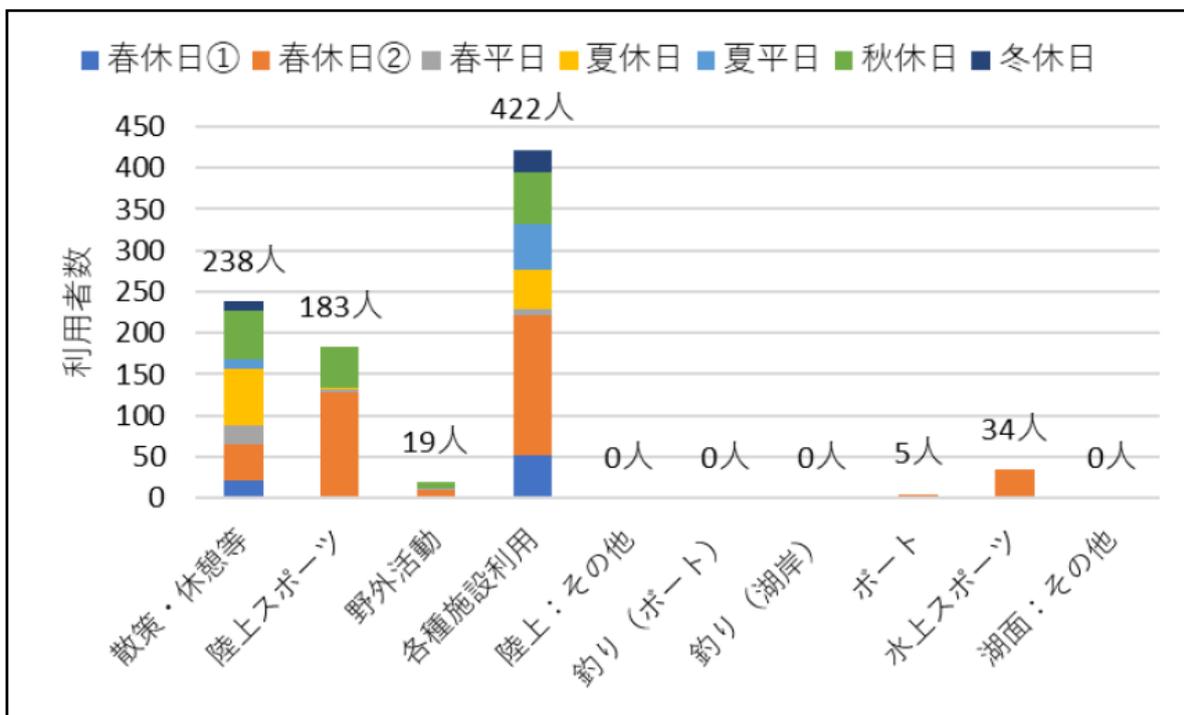
令和7年3月17日

尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会事務局

■調査結果

ブロック区分	対象地域・主要施設	春季			夏季		秋季	冬季	ブロック別	
		休日①	休日②	平日	休日	平日	休日	休日	計	割合
		4/29	5/5	5/20	7/28	7/29	11/10	1/13		
1 ①ブロック	尾原地域づくり支援センター、石壺神社、温泉ふるさと広場	0	33	0	0	0	0	0	33	3.7%
2 ダム本体ブロック	ダム本体、展望施設、ダム管理支所、駐車場	8	28	8	59	1	7	1	112	12.4%
3 ②ブロック	北原大橋、八大竜王石碑、農村体験施設	0	9	1	0	1	3	0	14	1.6%
4 ③ブロック	ダムの見える牧場、岩伏山散策登山道、自転車競技施設、岩内地山展望広場、上布施滝	2	5	5	0	2	56	0	70	7.8%
5 ④ブロック	西尾大橋、林原橋、みのりの森	7	31	2	3	0	5	9	57	6.3%
6 ⑤ブロック	ボート競技陸上施設、スサノオ大橋	1	143	3	2	1	5	0	155	17.2%
7 道の駅ブロック	案内標識、エントランス広場	56	122	13	53	61	102	28	435	48.3%
8 ⑥ブロック	トウトウの滝	1	0	2	1	0	0	0	4	0.4%
9 貯水池ブロック	ボート競技湖面施設	0	18	0	0	0	3	0	21	2.3%
調査回別 計		75	389	34	118	66	181	38	901	100%
調査回別 割合		8.3%	43.2%	3.8%	13.1%	7.3%	20.1%	4.2%	100.0%	

各調査日の利用者数

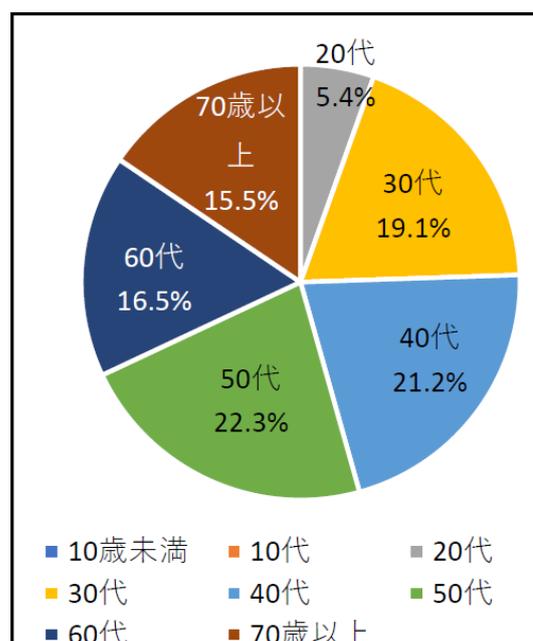
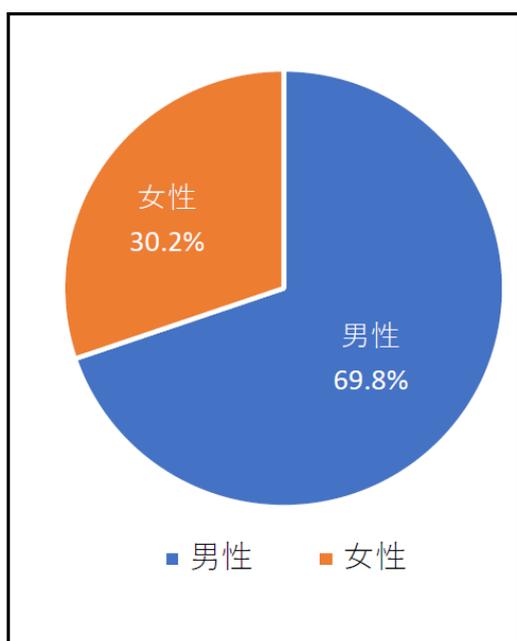


利用目的別の利用者数

■アンケート内容

季節	調査方法	調査実施日	収集数
春季	対面据置	春季休日①	44
		春季休日②	78
		春季平日	26
夏季	対面据置	夏季休日	43
		夏季平日	29
秋季	対面据置	秋季休日	39
冬季	対面据置	冬季休日	19
合計			278

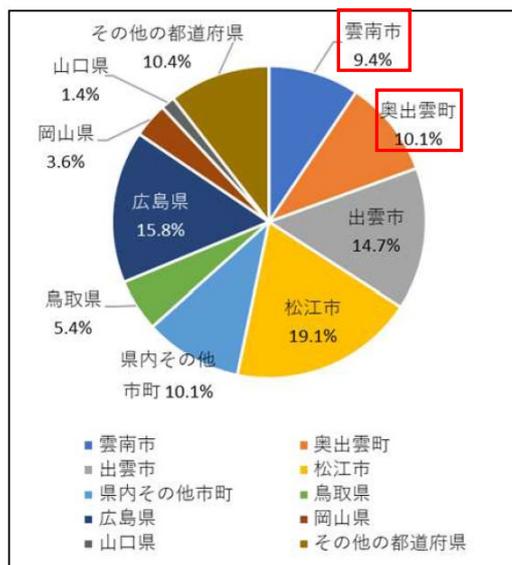
アンケートの収集状況



アンケート回答者の年齢層及び性別

■アンケート回答者の居住地

居住地		利用者数	割合 (%)
島根県	雲南市	26	9.4
	奥出雲町	28	10.1
	出雲市	41	14.7
	松江市	53	19.1
	安来市	8	2.9
	大田市	8	2.9
	その他	12	4.3
鳥取県	15	5.4	
広島県	44	15.8	
岡山県	10	3.6	
山口県	4	1.4	
四国地方	2	0.7	
九州地方	3	1.1	
近畿地方	15	5.4	
中部地方	1	0.4	
関東地方	7	2.5	
東北地方	1	0.4	
合計	278	100.0	



(対 応)

3月1日(土)開催された尾原ダムクレストゲート点検放流イベントに来場した方を対象に、アンケートを実施した。

アンケート総数 98人

アンケート

尾原ダムクレストゲート点検放流イベントへのご来場ありがとうございます。今後のイベント開催への参考とするために、ご意見・ご感想をお聞かせください。

1. 性別

男・女・どちらでもない

2. 年齢

20歳未満・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳以上

3. 居住地

雲南市・奥出雲町・飯南町・松江市・出雲市・安来市・その他()

4. イベントを知ったきっかけ

チラシ・SNS・口コミ・告知放送・ケーブルテレビ・新聞広告・その他()

5. イベントの満足度とその理由

非常に満足・満足・普通・不満・非常に不満

理由()

6. どのような催しが楽しかったですか？(複数回答可)

クレストゲート放流・B&Gキッズダンス・松田千明(歌)・さいかメロイースコンサート
ダムカードの配布・ダムグッズ販売・ランバイク体験・尾原かるた(ブルマン)
フーチング階段登頂・レンタサクル・オープンボリス・オリジナル缶バッジづくり
飲食店の出店・その他()

7. このイベントをきっかけにダム周辺の施設を訪問しましたか？(する予定ですか)

(複数回答可)

はい (さくらおろち牧場・ダムに見える牧場・道の駅おろちの里
石照庭園・奥出雲多根自然博物館・国民宿舎 清嵐荘
その他施設名())

いいえ

8. イベント情報はどの媒体での発信を希望しますか？

チラシの配布・SNS配信・その他()

9. その他何かありましたら自由に記入してください。

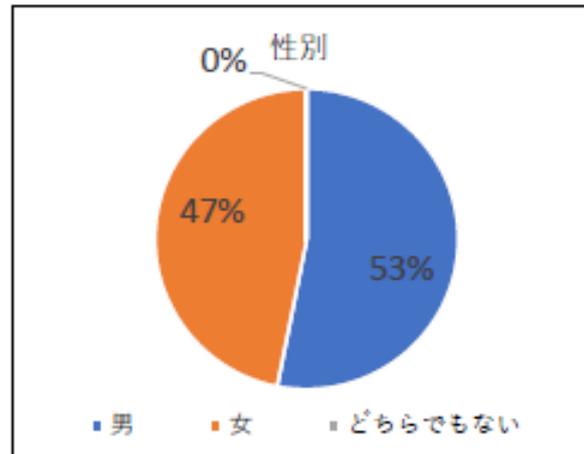
()

ご協力ありがとうございました。

■アンケート集計グラフ

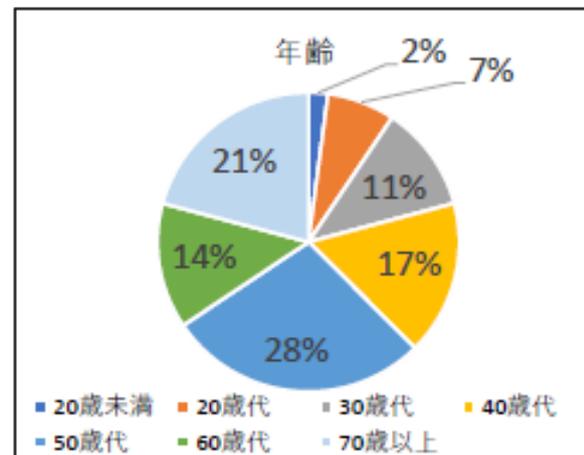
1. 性別

性別	集計	比率
男	51	53%
女	45	47%
どちらでもない	0	0%
計	96	



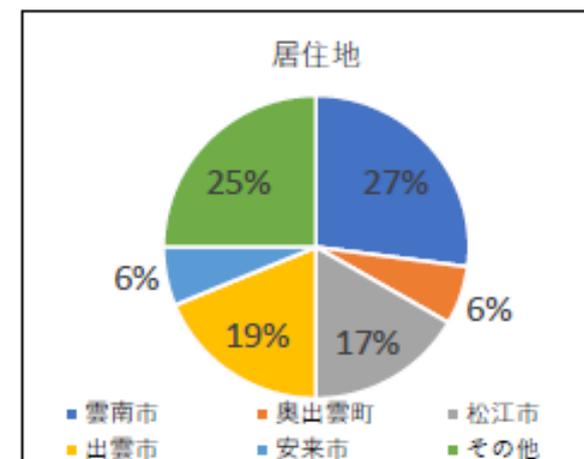
2. 年齢

年齢	集計	比率
20歳未満	2	2%
20歳代	7	7%
30歳代	11	11%
40歳代	16	17%
50歳代	27	28%
60歳代	13	14%
70歳以上	20	21%
計	96	



3. 居住地

年齢	集計	比率
雲南市	26	27%
奥出雲町	6	6%
松江市	16	17%
出雲市	18	19%
安来市	6	6%
その他	24	25%
計	96	



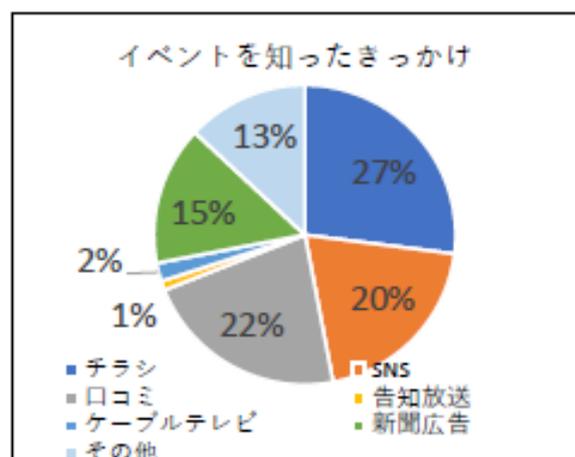
その他	
浜田市 1人	静岡県 2人
大田市 2人	神奈川県 1人
飯南町 1人	埼玉県 4人
米子市 4人	東京都 2人
広島県 4人	千葉県 2人
岡山県 1人	

4. イベントを知ったきっかけ

	集計	比率
チラシ	27	27%
SNS	20	20%
口コミ	22	22%
告知放送	1	1%
ケーブルテレビ	2	2%
新聞広告	15	15%
その他	13	13%
計	100	

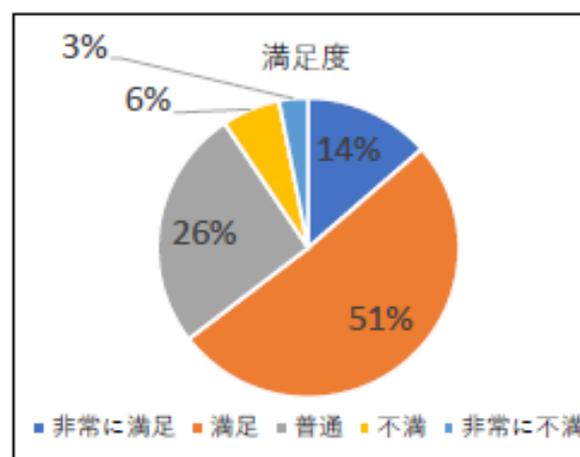
その他

- ・友人、知人 4人
- ・上司 1人



5. イベントの満足度とその理由

満足度	集計	比率
非常に満足	13	14%
満足	49	51%
普通	25	26%
不満	6	6%
非常に不満	3	3%
計	96	



【理由】

◎非常に満足

- ・お天気が良くて最高でした
- ・スタッフの方が丁寧に説明してくださって興味深かった
- ・モンブランおいしかった

◎満足

- ・放流時間が短くて残念
- ・水位が低かったから
- ・ゲート開閉を間近でみられた。放流がみれないのは残念
- ・低水位により放流にならなかったため、非常に満足ではない
- ・放流が無くて残念
- ・水が流れたのが見れた
- ・良かったけどクレストゲート放流が見れなくて残念でした
- ・イベントが楽しかった(ダムカルタ、ゲートの全開、パトカー)
- ・フランチ階段を降りてダム下から見れた。エレベーター上昇したこと
- ・ダムの階段を昇る機会が初めてで缶バッジ等ももらえて楽しく昇った
- ・でも放流が最初の少しだけ残念
- ・クレストゲート放流が無くて残念でした。一番の目的だったのに
- ・初めてダムの下に行けた
- ・放流がなかったのは残念でしたが、ちょっと放流したのがサプライズになり良いイベントでした
- ・ダム放流がなくて残念

◎普通

- ・放水が無かったのが残念
- ・放流がなくて残念でした
- ・放水が水量がなくて実施されなかった
- ・放流が少なかった

◎不満

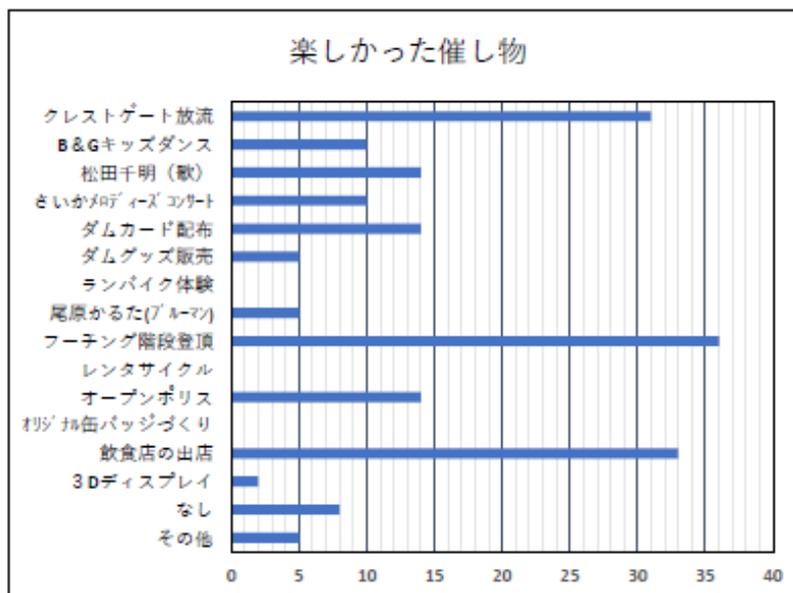
- ・放流が中止になったため

◎非常に不満

- ・もっと早くから中止の連絡を
- ・水が出なかった

6. 楽しかった催し物

楽しかった催し物	集計
クレストゲート放流	31
B&Gキッズダンス	10
松田千明（歌）	14
さいかメロディーズコンサート	10
ダムカード配布	14
ダムグッズ販売	5
ランバイク体験	0
尾原かるた（ブルマン）	5
フーチング階段登頂	36
レンタサイクル	0
オープンボリス	14
おびつおびつバッジづくり	0
飲食店の出店	33
3Dディスプレイ	2
なし	8
その他	5

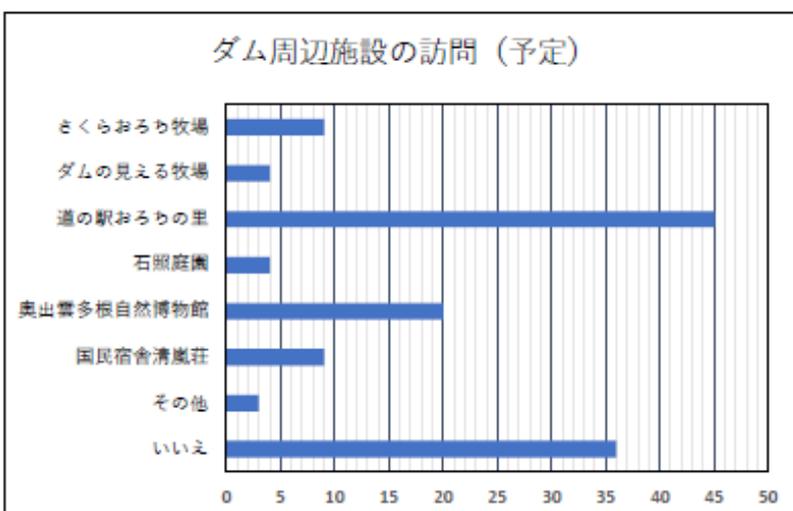


その他

- ・下におりれた事
- ・下から見たゲートが良かった。
- ・ゲート開放
- ・ブルマンとの写真、大使任命式

7. ダム周辺施設の訪問（予定）

訪問施設	集計
さくらおろち牧場	9
ダムの見える牧場	4
道の駅おろちの里	45
石照庭園	4
奥出雲多根自然博物館	20
国民宿舎清嵐荘	9
その他	3
いいえ	36



その他

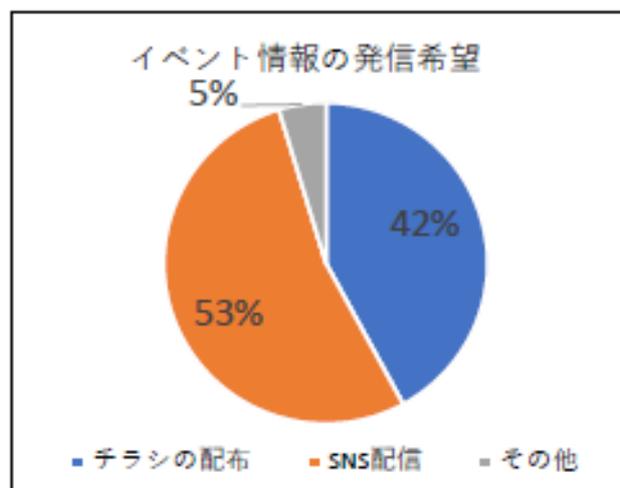
- ・湯村温泉 予定
- ・おろちゆったり館、湯村温泉
- ・三成ダム
- ・放水路
- ・横田

8. イベント情報の発信希望

発信元	集計	比率
チラシの配布	45	42%
SNS配信	57	53%
その他	5	5%
計	107	

その他

- ・新聞 3人
- ・ホームページ 1人



9. その他

- ・来年もよろしくお願いします。
 - ・また来年も来たいです。
 - ・放流しないのなら事前に放送して欲しかった。1時間以上も待ったのに残念！
 - ・来年は放流してね!!
 - ・今日、晴れでイベント日和でよかった
 - ・放流がなくて残念でしたが、階段が使用できてよかったです
 - ・焼サバがあるとうれしい
 - ・駐車場間のシャトルバスを増やして欲しい
 - ・これからも尾原ダムイベントがあったら参加したいです。
- ありがとうございました

- ・ 交流人口、関係人口を増やすことが大切

(対 応)

- ・ さくらおろち湖祭り、トレイルランニングでボランティアスタッフの採用。



さくらおろち湖祭り



トレイルランニング

- ・ 11月9日（土）さくらおろち湖ボート競技施設において、バイクミーティング・ミュージックフェスティバル・さくらおろち湖湖上花火・サップ&サウナ体験のイベントを実施。



バイクミーティング



ミュージックフェスティバル

2. さくらおろち湖活性化ネットワーク会議・尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会

事務局会議の活動報告

1) 第12回推進委員会以降の尾原ダム水源地域ビジョン推進状況

年月	尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会 さくらおろち湖活性化ネットワーク会議 尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会 事務局会議	議事事項等
令和5年度	1月 10日 第10回 事務局会議	・手づくり郷土賞 授与式 ・尾原ダムクレストゲート点検放流イベント実行委員会（第1回）
	2月 1日 第12回推進委員会 7日 第11回 事務局会議	・規約改正 ・R5年度のプロジェクト実施状況 ・R6年度の実施プロジェクト(案) ほか 尾原ダムクレストゲート点検放流イベント実行委員会（第2回）
	3月 13日 第12回 事務局会議 18日 第2回さくらおろち湖活性化ネットワーク会議	尾原ダムクレストゲート点検放流イベント 振り返り ・情報共有 ・グループワーク（令和6年度事業計画）
令和6年度	4月 17日 第1回 事務局会議	・尾原ダム水源地域ビジョン 年間計画 ・企業CSR活動（7月・9月） ・令和6年度 水源地域未来会議
	5月 8日 第2回 事務局会議	・企業CSR活動（7月） ・令和5年度 第2回 さくらおろち湖ネットワーク会議 グループワーク結果
	6月 5日 第3回 事務局会議	・企業CSR活動（7月） ・さくらおろち湖祭り 日程 ・志津見ダム貯蔵酒の取り組み ・水辺で乾杯 in 尾原ダム
	7月 3日 第4回 事務局会議	・企業CSR活動（7月） ・さくらおろち湖祭り 日程 ・水辺で乾杯 in 尾原ダム
	8月	
	9月 11日 第5回 事務局会議	・企業CSR活動（9月） ・さくらおろち湖祭り ・全国 水源の里シンポジウム
	10月 9日 第6回 事務局会議 20日 さくらおろち湖祭り	・企業CSR 振り返り ・さくらおろち湖祭り ・第1回 さくらおろち湖ネットワーク会議
	11月 9日 第7回 事務局会議 27日 第1回さくらおろち湖活性化ネットワーク会議	・さくらおろち湖祭り 振り返り ・さくらおろち湖活性化ネットワーク会議 振り返り ・情報共有 ・グループワーク(竹林管理・マイカープラン・菜の花鑑賞会・干し柿作り・焼き芋の会)
	12月 4日 第8回 事務局会議	・第1回 さくらおろち湖活性化ネットワーク会議 振り返り ・第13回 尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会 日程調整等

1月	7日 第9回 事務局会議	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回 さくらおろち湖ネットワーク会議 日程調整・規約改正等 ・第13回 尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会
2月	5日 尾原ダムクレストゲート点検放流イベント実行委員会	
3月	7日 第10回 事務局会議 17日 第13回推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・尾原ダムクレストゲート点検放流イベント 振り返り ・R6年度のプロジェクト実施状況 ・R7年度の実施プロジェクト(案)

2) さくらおろち湖活性化ネットワーク会議 要旨

開催回	令和5年度 第2回	開催日	令和6年3月18日(火)
議題	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有(CSR活動・さくらおろち湖祭り2024・手づくり郷土賞受賞ほか) ・グループワーク(令和5年度 事業計画について) 		
出席者	<p>尾原自治会 舟津 一英、布施地区住民代表 内田 真知子 国土交通省出雲河川事務所 総括保全対策官 池田 健二、管理第二課長 森脇 央 国土交通省出雲河川事務所尾原ダム管理支所 支所長 柁野 秀明 管理第二係長 前川 和広</p> <p>島根県土木部斐伊川・神戸川対策課 主幹 松浦 香代子、島根県雲南県土整備事務所 調整監 藤原 敏弘、雲南市政策企画部地域振興課 課長 加藤 信也、GL 福間 守、主任主事 藤野井 里奈、雲南市産業観光部観光振興課 福田 遙可、奥出雲町定住産業課 課長 高橋 千昭、課長補佐 景山 賢一、NPO法人さくらおろち 理事長 亀山 一敏、田川 容理、福岡 茂明 ダムの見える牧場 大石 亘太、(有)田井産業、亀山 幹生、大原森林組合 安達 幸雄、(一社)他力塾 築田 一恵、七福出雲そばクラブ 足野 隆二、斐伊川ローイング協会 松井 佳弓、島根県トライアスロン協会 母里 充、雲南市ウォーキング協会 加納 昂、(公財)奥出雲多根自然博物館 宇田川 和義、NPO法人奥出雲布施の郷 立花 由紀子、とんぼの会 糸原 健二、奥出雲町商工会青年部 安部 慎一郎、雲南市観光協会 小林 健二、奥出雲町観光協会 日野 由加里、石照庭園 堀江 研次</p>		
議事内容	<p>【情報共有】 CSR活動・さくらおろち湖祭り2024・手づくり郷土賞受賞ほか</p> <p>【令和6年度 事業計画について】(グループワーク)</p> <p>A班 竹林管理(国交省) ドッグラン+アジリティ教室(NPO さくらおろち) ○ドッグラン+アジリティ教室 まずはドッグランを主体でお散歩教室を足掛かりに開始したい。 同日斐伊川ローイング協会とボート競技施設とコラボ開催できるといい ○竹林管理 竹の碎材を活用したい。チップ化は国交省で実施し、希望者を募りたい。 草抑えで使えるとよい。PRを行っていききたい。</p> <p>B班 マイカーツアー(奥出雲町観光協会) 体験活動(NPO 奥出雲布勢の郷) 計画変更(体験活動は実施済み) 場所が分かりにくいと言われる →デジタルはSNSがわかりにくいかも。 アナログについては、看板の整備が必要。(石照庭園を参考に)NW会議参加者で共同作成もよいかも。 申し込み多数で受けきれない体験メニューがある。そんな時は田井産業など他の団体が実施する、受け皿としての連携もある。</p> <p>C班 環境景観保全(平田) 牧場へ桜の植樹(ダムの見える牧場) 景観整備(尾原自治会) ・体験型イベントをできないか(参加費徴収) 草刈り後BBQで楽しんで帰ってもらうなど</p>		

- ・コラボレーションという点で言えば、CSR 除草後の草を牛へ提供など。
- ・道路の清掃がメインになっており、通行の妨げにならないように実施している。湖面が見えるように草刈りをするなど景観に視点。
- ・きれいな景観をどう楽しんでもらうか、という点皆で同じスタート方向を向けたと思う。

D 班 菜の花鑑賞会・干し柿作り体験会（とんぼの会）

○ 11月に干し柿作り

- ・木は60本2千個できる規模がある
- ・規模や人員、予算規模など決めていかないといけない
- ・補助金に頼らず実施して適正な参加料を確認する
- ・人員はNPOともにさんなど他団体にも関わっていただく。
- ・4/21トレランの大会時に実施有無を確認する。8月には詳細決める。9、10月に募集開始する。
- ・少人数の受け入れで感覚を掴み、ツアー化していきたい。
- ・ボランティアの活用をしていきたい。

開催回	令和6年度 第1回	開催日	令和6年11月27日
議題	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有 ・グループワーク（提案者との協業・連携案、事業提案等） 		
出席者	<p>大原森林組合 安達 幸雄、奥出雲商工会青年部 安倍 慎一郎、七福出雲そばクラブ 足野 隆二、槻之屋ヒーリング 斎藤 文隆、奥出雲観光協会 遠藤 達也 出雲河川事務所 総括保全対策官 眞田 淳二、管理第二課長 山下 幸一郎 尾原ダム管理支所 支所長 梶野 秀明、和田守 真也 とんぼの会 山田 幸則 斐伊川ローイング協会 松井 佳弓 奥出雲多根自然博物館 宇田川 和義 雲南市ウォーキング協会 土山 幸延 布施地区住民代表 内田 真知子、NPO 法人ふる里雲南 渡邊 優一 雲南県土整備事務所 調整監 伊原 崇 島根県斐伊川神戸川対策課 主幹 松浦 香代子 雲南市地域振興課 主幹 田中 幹子、主事 塚本 成哉 奥出雲町定住産業課 課長補佐 景山 賢一、主事 近藤 美紀 NPO さくらおろち 理事長 堀江 研次、福岡 茂明、石田 昌己</p>		
議事内容	<p>【情報共有】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近況報告 ・提案事業支援策、魅力発見ツーリズム等案内 <p>【提案者との協業・連携案、事業提案等】（グループワーク）</p> <p>A班 竹林管理（国交省） （主な意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹林管理ということで、現状では国交省は竹をチップにして、管理用道路に草抑えに使用する。 ・毎年のトレランコース管理が大変なので、コースにそれを敷いたら、それが里山の保全にもつながっていくのでは。それが整備につながっていくのでは。 ・タケノコの段階から、いろんな活用ができないかという意見もでた。トレランとか参加者へ、タケノコ取り放題チケットを配布し、採ってもらおう。エリアを決めて。大人になった竹は処理にコストがかかる。商品化して、ペットのトイレ（チップ）として、販売してみたら。今の竹林を整備して、遊歩道を整備するやり方もある。 ・チップの草抑えを活用、CSRの草刈で、（その流れで）道路脇に敷いたら、草の抑制効果があるのではないか。 ・竹を使うことで、竹を利用したイベントも考えられるのでは。竹ご飯、流しそうめん、イベントを考える。材料費はゼロなので、道路脇に敷くことだけでも、公共管理の敷地でできることからやってみよう。 <p>B班 マイカープラン（奥出雲観光協会） （主な意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ツアーをさらに活用するため、尾原ダム（見学）を活用。マイカーツアーは平日、土日、好きな時にくるツアーだが、ダム見学の時間を盛り込んだツアーを組めば、例えば「11時からダム見学」ということでできるように。土日も日程があれば（国交省も）対応いただけるということでした。 ・ペーパークラフトやお土産を買ってほしいという意見がありました。マイカーだ 		

けでなく、バイクでツーリングプランも組めるでしょうという話をしていました。今年度はアンケートを取っておられなかったようですが、次につなげるために、リピーターが多いそうですので、リピーターがあるということは良い感想があると思うので、生の声をいただくプランがあるといい。

- ・いま奥出雲町のサイクリングイベントは30年やっているということで、参加者の大半が県外の方だそうで、県外の方を呼び込んでもらう仕掛けはどんなものがあるだろうか。
- ・マイカープランは日帰りだが、花火とかやったときに泊りがけで人が来られる。だから県外の人が来ると思う。多根博物館さんも泊れますが、キャンプで泊れるサイトがあるといい。道の駅おろちの里でも以前より車中泊が増えたようですが、人を呼び込む仕掛けとして、泊りが増えるといいなという話。

C班 菜の花鑑賞会、干し柿作り（とんぼの会）

- ・干し柿づくり体験について、主催者側の高齢化があげられる。干し柿にはたくさんの工程がある。干し柿は冷凍干し柿で、トレランでも提供されているそうですが、一般の方に体験を含めてやってもらうといいなという意見。
- ・外部からも来てもらうといいが、柿の採れ具合だそうです。採れるといいということですから、奥出雲町観光協会を通じて案内募集してもらうといいなという意見がありました。
- ・参加費をどうするかあらかじめ決めておかなければならない。
月見の会はイベントは夜六時から。抹茶をいただいて、お弁当をいただく。コロナ前は抹茶券を購入だったが、高齢化で難しい。三沢地区限定だが、奥出雲町に広げるといい。
- ・菜の花まつりは3月から4月にかけて、三沢の館の前に菜の花畑がある。食事もできる。このイベントについては、期間中いつでも見れるが、マイカープランとコラボしてはどうか。
菜の花畑のなかに柿の木もある。菜の花畑の鑑賞者に、秋の案内もできるのではないか。
- ・課題としては高齢化と経費。奥出雲町から指定管理を受けているが、ほぼボランティア。予算が課題。

D班 焼き芋の会（国交省）

- ・焼き芋の会、CSRの草の処分なら大変だな。7月に刈ったものは、すぐに焼いて参加者に食べていただくのが一番いいが、草は干さないといけない。湖の周りではイベントがたくさんありますので、その時にふるまったらよいのではないか。
- ・コラボするとよい。CSRに参加した人には、焼き芋券を渡して、またイベントに来てもらうと。例えば子供無料、おとな有料とか。
- ・ダムのみまつりとか、CSR、PRにもなる。子どもが喜ぶかなというのがある。焚火ができない。子どもにとっては焼き芋の経験で火を使う経験ができる。
- ・費用面で掛かるのは芋。買うのか、休耕田で耕すのか、そういったところで進めていければ。